

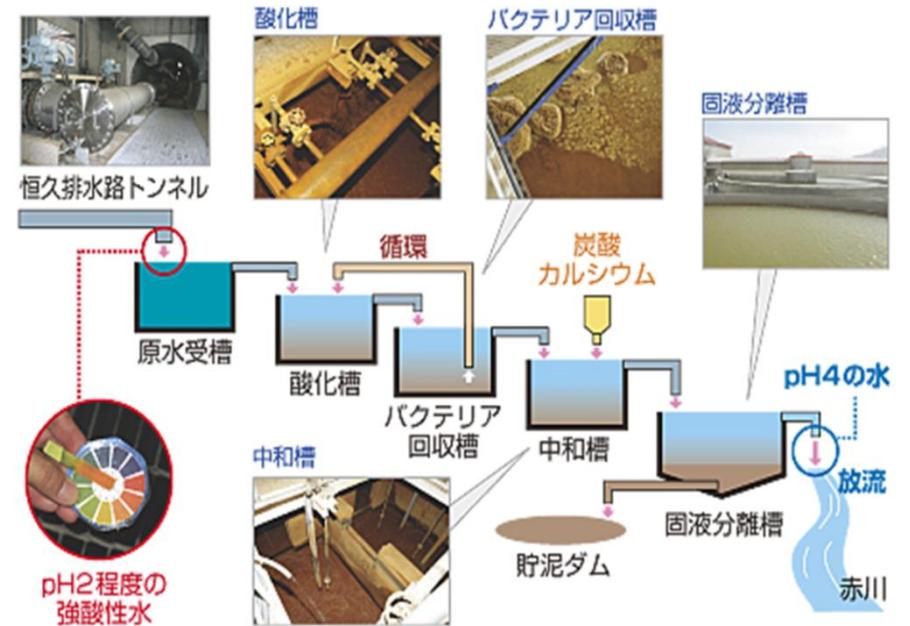
東洋一の硫黄鉱山として「雲上の楽園」とうたわれた松尾鉱山の発見から閉山までの経過を当時の様子とともにお伝えします。



松尾鉱山閉山後、坑廃水によって「死の川」と呼ばれた北上川が清らかな流れを取り戻すまでをお伝えします。



24時間365日、関係機関のたゆまぬ努力により北上川の清流が守られていることをさまざまな事例を交えてお伝えします。



強酸性で重金属を多量に含む坑廃水を微生物（バクテリア）の力を利用して効率的に中和処理している仕組みを分かりやすくお伝えします。

学校向け出前授業

松尾鉱山と北上川の清流化対策



授業内容

小中学生を対象に松尾鉱山の歴史と北上川の清らかな流れを守る取組を学んでもらうため、学校に講師を派遣します。

かつて雲上の楽園と呼ばれ、最盛期には1万5千人が暮らした日本最大の硫黄鉱山「松尾鉱山」は日本の近代化に大きく貢献しましたが、昭和47年に閉山しました。出前授業では、松尾鉱山の発展の歴史、国内外の社会情勢との関係、閉山後の鉱山跡から発生する坑廃水の北上川への影響、坑廃水の中和処理の仕組み、北上川の清流化を取り戻すための取組について説明します。

授業時間

各学校の1時限
(45～50分程度)
御希望に応じて延長、短縮も可能です。

日時

平日(月曜日～金曜日)
9:00～17:00
第3希望までお知らせください。

場所

県内の御希望の場所
会場の確保は申込者が行ってください。電源の確保をお願いします。

申込方法

授業開催希望日の1か月前までに、出前授業申込書に必要事項を御記入の上、下記の申込先まで送付してください。
日程調整の上、開催日時を御連絡いたします。

申込先・ お問い合わせ

岩手県環境生活部環境保全課鉱業・水資源担当
〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1
TEL:019-629-5358(直通) FAX:019-629-5364